

法人会ニュース

2004

7

江東ひがし



<http://www.koto-higashi-h.or.jp/>

浮世絵

三代歌川豊国画
大判錦画



菖蒲浮世絵文化の会 代表 嶋村伸枝氏蔵

二十四好今様美人
花見好

（1786～1864）は現江東区の出身で初代豊国の門人である。五渡亭国貞の名で浮世絵界に活躍、数多くの作品を残した。五つ目の渡し（現五ノ橋辺り）の株をもって住んでいた。

たので、五渡亭と称した。のち亀戸天神前に移り住み亀戸豊国ともいう。彼の人気と実力が、「歌川派にあらずば浮世絵師にあらず」とまで言わしめた。墓は光明寺（亀戸3丁目）で墓石の文字は蜀山人の筆跡である。

第38回通常総会

明るく元気に！

魅力ある法人会づくりを

増強に貢献した10支部に感謝状

渡辺会長から「法人会活動へ積極的に参加して、明るく元気に、魅力ある法人会づくりを目指そう！」との法人会指針と共に、会員増強に協力した各支部長へのお礼と引き続き会員組織の強化をお願いする旨の挨拶の後、議案の審議に入つた。

平成15年度の事業報告、決算報告及び平成16年度の事業計画案、収支予算案の主旨説明があり、すべて原案通り承認可決された。

議事審議終了後、渡辺会長より会員増強に尽力された功労10支部に感謝状を贈るとともに増強3支部・大同生命・AIUに努力賞が拍手の中、

じめ約200名の出席を得て盛大に挙行された。

議長
渡辺会長

真剣に語り合う会員の皆さん

流通業界の職種・業態が将

来ます。

（講演要旨）

第38回通常総会は、去る5月26日(水)東京平安閣に於いて、

祝辞の中で「会員増強は法人会の基本である事及び税務行政に対して適正かつ公平な課

税を目指し、一層の努力をす

る」旨の挨拶と活発な地域活動に対するお詫びの言葉があ

った。来賓の紹介及び祝電が

披露され、平成15年度の新入

会員11名の紹介もあり、盛会

のうちに閉会となつた。

懇談会は東副署長の乾杯で

歓談の輪が広がり、異業種間

の情報交流の場となり、厳し

い経済環境の中にも熱気が会

場内を包んだ。

講演会

「ファニーレストランの
経営と現状」

株式会社 ファニーレストラン会長 中山吉史先生

お客様が今、何を欲しがつ

ておられるのか？『見極め』が最

も大切な時代である。

(1) 創業～10年（啓蒙の時代）

日本経済は右肩上がり

ストラップという名が自尊心を

くすぐり、物珍しさにより大

衆に受け入れられた。

(2) 10～20年（対応の時代）

～バブル崩壊前後

アメリカ文化への憧れとレ

ンタルの嗜好が急速に広が

る時代。景気のよい時は安い

講師
中山吉史先生

お客様の馴れにより、好みを要求するようになり、対応するために食材の調達、設備の充実に奔走せざるを得なくなつたが、苦労を惜しまず努力をすれば利益は得られた。

（3）20～30年（混迷の時代）

～激変・商売の変革期

お客様の目線で見る発想の

転換が必要であり、情報収集

してデータを分析し売れ筋を

見つけだし製造・販売が同盟

を結び、商品の仕入れ方・売り

方を工夫することが重要であ

る。お客様への対応により勝

ち組・負け組に区分けされる。

旧態依然とした商売のやり

方では成り立たない、だから

こそ今、見極めが大切であり、

混迷の時代を生き残る手段で

ある。その鍵を握るのは情報

収集であり、発想の転換であ

る」と語った

（講演要旨）

電子申告・納税システムの利用について

女性部会 研修と第37回通常総会



講師の杉谷第1統括官

去る4月21日(水)女性部会員50余名参加のもと、法人会館会議室に於いて研修会並びに第37回通常総会が開催された。

に亘り、国税庁の資料をもとに説明。インターネットの入力方式やe-Taxのセキュリ

ティー対策について、又利用者の識別番号や暗証番号、納税書等の改ざん防止・重要な問題点等利用者の対応の仕方についても

年度の事業計画案・収支予算案が審議され全て議案通り承認可決された。引き続き第3

部・意見交換会では、渡辺法
人会長の「感謝と寛容の大切さは、親から子への継承として親は大きな心で子を見守れば親を子は評価する。人生に完結は無い。

語の歌の輪唱指導を無理矢

きりし、メロン園に立ち寄った。試食が用意されいたが、これまで見事に、味・冷え具合と申し分なくひとり半分ずつ食べた。このサービス効果は絶大で直売所の山積みの箱は、当

見物人は、花に集う小さな虫のかたまりのように見える。ゆり根の天ぷらがおいしかった。勿論、旅路の山々は、旬の緑である。身体の隅々までオゾンが行き渡つたことだろう。



挨拶する宮崎部会長

第1部・研修会は講師、杉谷法人課税第一統括官から「国税の電子申告・納税システムの利用について」の演題で

講演があった。

は、画像を見ながら電話で対処して欲しい。

ループデスクまだまだ充分に利用までの諸問題や課題も多いが、努力を惜しまず

講演があつた。

(要旨)平成16年6月から東京国税局管内では電子申告納税(e-Tax)がスタートした。

4月1日からすでに届出書の受付も始まっている。利便性が良い。用意するもの(電子証明書・ICカードの取得や本人確認の書類)等、その為に必要な手続きの概要を細部

第2部・総会は宮崎部会長の挨拶があり、平成15年度の事業報告・決算報告と平成16

駿河路で目いっぱいの自然浴

=花と緑でリフレッシュ=

ある。

帰路の車中も、松本前副

会長の話芸、鯨岡副会長による軒談義に大笑いし、幹事さん心遣いの景品付きゲームと、うとうとする間がないくらいおもしろおかしかった。正に、謳い文句通りのリフレッシュの旅であつたと思う。

そして、文中の6名の参加者が、ほど良い加減に色彩り添えてくれたことに感謝したい。

年度の事業計画案・収支予算案が審議され全て議案通り承認可決された。引き続き第3部・意見交換会では、渡辺法人会長の「感謝と寛容の大切さは、親から子への継承として親は大きな心で子を見守れば親を子は評価する。人生に完結は無い。

語の歌の輪唱指導を無理矢きりし、メロン園に立ち寄った。試食が用意されいたが、これまで見事に、味・冷え具合と申し分なくひとり半分ずつ食べた。このサービス効果は絶大で直売所の山積みの箱は、当

見物人は、花に集う小さな虫のかたまりのように見える。ゆり根の天ぷらがおいしかった。勿論、旅路の山々は、旬の緑である。身体の隅々までオゾンが行き渡つたことだろう。

見物人は、花に集う小さな虫のかたまりのように見える。ゆり根の天ぷらがおいしかった。勿論、旅路の山々は、旬の緑である。身体の隅々までオゾンが行き渡つたことだろう。

見物人は、花に集う小さな虫のかたまりのように見える。ゆり根の天ぷらがおいしかった。勿論、旅路の山々は、旬の緑である。身体の隅々までオゾンが行き渡つたことだろう。

見物人は、花に集う小さな虫のかたまりのように見える。ゆり根の天ぷらがおいしかった。勿論、旅路の山々は、旬の緑である。身体の隅々までオゾンが行き渡つたことだろう。

青年部会は、4月22日(木)法人会館において、第33回通常総会を開催した。

総会は、佐野副幹事長の司会で始まり秋山部会長が議長を務め、すべての議案を審議し、原案通りに可決承認された。

その後、来賓の松本副会長と東副署長からご祝辞と励ましの言葉をいただいた。

『会の行事にはまず参加する。参加することによつてメリットが享受できることを認識し、さらに参加者同士が横の繋がりを深めていくことにより、会の存在意義が高まる』との、貴重なアドバイスをいたいた。

第2部講演会では、映画『マルサの女』のモデルであり、

議長
秋山部会長

貴重なアドバイスを贈る東副署長

元・江東東税務署統括官、前・小石川税務署長を務められた齊藤和子氏に『退官して思うこと』で講演をいただいた。

青年部会員の中にも懐かしいと感じる会員の多い齊藤氏は、江東東税務署での2年間、会員の皆様に助けられて、自由に心がけていたこと。

自分が常に心がけていたことは、いつも相手の顔を正面から見て、その目を見ること。そうすれば、相手の気持ちを汲み取ることができる。

また、大切なことは初心を忘れず、惰性と慣れに流されることはなく新聞雑誌のコラム



祝辞を述べる松本副会長



真剣に聞き入る青年部の皆さん

加者は、6種類の日本酒に大いに酔いしれた。

最後に、歴代部会長を代表して川村研修委員長の中締めで、和やかなうちに終了した。

今年も、先輩の皆様から多くのアドバイスと指針を頂戴することができたという青年部ならではの有意義な総会であった。それだけに、今後は一人でも多くの会員が参加してくれる事を期待したい。

▼現代はTV、新聞、ラジオ、電子メール、インターネット、週刊誌や業界誌と情報は巷に溢れ過当競争を窮めている。

▼その中で会員の目につくような見出しのつけ方、読みやすく正確な記事、写真、レポート、校正と微力ながら内容充実に取り組んでいる。

会員各位の忌憚のない、ご意見を傾聴したい。

しつかりと相手の目を見て!

齊藤和子氏講演

青年部会 研修会 第33回通常総会

講師
齊藤和子氏

分に自信が持てたこと。自分がやつて来たことに対する誇りを持つことができたという気持ちを話された。

懇親会は、会場を平安閣に移し昨年に引き続いてソムリエ・利き酒師の齊藤昭代氏による『日本酒入門、利き酒の極意解説』のレクチャーを受けた。お目当ての利き酒トライでは、お酒の飲めない参加者が、好成績を収めるという意外な結果に驚かされた。参

▼確かに会報は経営者の資質の向上、納税思想の高揚、会員増強の一助と使命は重い。予算内で毎月発行をと広告収入、四頁の瓦版、一色刷や特集号等を真剣に検討した。

▼広報委員会では、なんとか予算内で毎月発行をと広告収入、四頁の瓦版、一色刷や特集号等を真剣に検討した。

戸
天
神

▼江東ひがし
も365号か
ら隔月発行と
なり早一年が
経過した。

▼当初は多くの支部長さんから、なぜ隔月にしたのか!。
法人会活動は、一部の参加者以外に内容を伝達する重要な情報誌であり会員の接点にいる我々にも相談があるべきではないかと叱責を戴いた。

世界の税

税務研究部会 研修と第33回 通常総会
杉谷法人課税第1統括が講演

4月27日(火)東京平安閣において、税務研究部会の研修会並びに第33回通常総会が開催された。

第1部の研修は、署から杉谷法人課税第一統括官をお招きし、「世界の税」と題し行われた。



講 師
杉谷第1統括官

現在の税率について話があった。

次に、所得税の税率構造や課税最低限（日本は、4段階の税率構造になっており、最高税率は、欧米各国と比較しても高くなく、また、所得税・個人住民税の実効税率も中低所得者については低く設定されている）について、相続税関係では、今年の確定申告から適用された相続時精算課税制度・過去から現在までの税率比較等について、非常に分かり易く、丁寧な説明があつた。

まず初めに、消費税（付加価値税）について、各国の税率の比較、付加価値税導入の経緯、今後さらに社会保障制度が充実され、社会福祉等の財源には消費税にウエイトがおかれていくようになるという説明があつた。

また、嗜好品課税の話では、我々が日頃お世話をなっている酒税やたばこ税の歴史や通勤費について、日本では、法人の経費に算入されるが、



挨拶をする中村部会長

米国では法人の経費に算入されないかわりに、個人として所得から控除できる。また、日本とイスの銀行の相違点など非常に興味深い話でしみくられ、あつという間の一時間であった。

第2部の総会は、部会長の挨拶の後、平成15年度事業報告、収支報告、平成16年度事業計画案、収支予算案について審議され、全て承認可決され、終了した。

佐野実行委員長から参加者へ御礼の挨拶ののち、応援にかけつけてくれた江東東税務署の山谷署長から「大島の町並みや景況をつぶさに見学しながら署の幹部職員ともどもお手伝いをしたい」と力強いエール。また佐久間城東警察署長からは、ジュリアーニ前ニューヨーク市長の社会を窓に見たての「割れ窓理論」に基づいて、ニューヨークの犯罪が激

「まちをきれいに」貢献活動



ゴミ30袋の成果！

回を重ねて第14回目となつた江東東法人会の社会貢献活動は、5月23日(日)に大島地区で開催された。総合区民センターでのセレモニーでは、モニーでは、「アダプトプログラム」の話を披露、この「まちをきれいに」活動がいかに意義深いものであるかを改めて認識させられた。

90名の参加者によりゴミ30袋ほどの「成果」をあげたが、例年より量的には減少傾向が見られむしろ喜ばしいことと言えよう。

溝呂木副会長の閉会の言葉、川村実行副委員長の次の砂町地区での再会を誓い散会。

この後、鯨岡副会長から、税務署の部会研修会へのこれまでの御指導に対する感謝の言葉があり、続いて東副署長からは、通常総会が無事終了

5月18日(火)、東京平安閣において総勢52名が参加し、源泉部会第30回通常総会並びに創立30周年記念式典が開催された。



議事進行は中島部会長

総会は北原副部会長の司会により、中島部会長が議長となつて議案の審議に入り、平成15年度の事業報告・収支決算報告並びに、平成16年度の事業計画案・収支予算案は原案通り可決承認された。

この後、鯨岡副会長から、税務署の部会研修会へのこれまでの御指導に対する感謝の言葉があり、続いて東副署長からは、通常総会が無事終了

された事への祝辞と、(税収全体に占める源泉所得税の割合の大きさから)税務行政への変わらぬご協力をお願い致しましたとの挨拶を戴いた。

総会に引き続いて、創立30周年記念講演・記念式典が波立副部会長の司会により執り行われ、中島部会長の「部会発展に貢献された諸先輩の御努力を引き継いで、今後も研修会を通じ税務に対する研鑽を積んで参ります。」との挨拶のあと、来賓の祝辞を戴いた。

研修を積み重ねて 創立30周年記念式典

源泉部会
第30回総会

記念講演

「税の歴史」

税は自分自身を存続させる為の費用

江東東税務署
東副署長

〔講演抜粋〕

(1) 税の始まりは、軍事が源

つても、この間は年貢(現物)で納めていた時代。(3)地租改

正(明治6年。出来高でなく、土地の価値の3%を課税)で、貨幣で納める



講師の東副署長



明解な解説に聞き入る

代に限り、國から借りる。(莊園制(奈良・平安時代。新たに農地開墾したら、土地は私有できる。)(太閤検地(安土桃山から江戸時代まで。土地の面積だけでなく、質に

取得に源泉所得税を導入(日清戦争)②所得税の増税(日本)の創設(昭和13年)④勤労所得に源泉徴収(昭和15年)⑤シャウプ税制(昭和24年。直

接税主体・自主申告・地方税の分離)②特別控除の創設(昭和26年。老年者・寡婦・生命保険料)③配偶者控除の創設(昭和36年)④消費税の創設(昭和63年)⑤結びに「国」というよりは、自分自身を存続させる為の費用が税率と考えて戴きたい。少子化や企業の海外移転で、税収不足が起きる。徴税費の最小・納税の便宜の観点から優れ、国税の3割を占める源泉徴収制度のバックアップを引き続きお願いしたい。」と述べられた。

税務署だより

都税だより

納税証明書を請求される方へ

◎納税証明書の種類

税務署で発行する納税証明書には、その1、その2、その3、その3の2、その3の3、その4の6種類があります。どの種類の納税証明書が必要なのか、あらかじめご確認をお願いします。

◎納税証明書を請求する際に必要なもの

1 納税証明書交付請求書

税務署で納税証明書交付請求書を作成される場合は、本人の印鑑（法人の場合は、登録のある代表者の印鑑）をご持参ください。

2 納税証明書の交付請求時の手数料（収入印紙又は現金）なお、収入印紙で納める場合には収入印紙には、絶対消印しないで下さい。

3 ご本人であることを確認できるもの（運転免許証等。）

□ (5388) 3027
主税局徴収部公売係

江東区亀戸2-17-15
(3684) 2303
FAX(3684) 2305

○納税証明書を請求される方へ

◎納税証明書の種類

税務署で発行する納税証明書には、その1、その2、その3、その3の2、その3の3、その4の6種類があります。どの種類の納税証明書が必要なのか、あらかじめご確認をお願いします。

◎納税証明書を請求する際に必要なもの

1 納税証明書交付請求書

税務署で納税証明書交付請求書を作成される場合は、本人の印鑑（法人の場合は、登録のある代表者の印鑑）をご持参ください。

2 紳士の印紙で納める場合には紹介印紙には、絶対消印しないで下さい。

3 ご本人であることを確認できるもの（運転免許証等。）

□ (5388) 3027
主税局徴収部公売係

江東区亀戸2-17-15
(3684) 2303
FAX(3684) 2305

○納税証明書を請求する際に必要なもの

1 紳士の印紙で納める場合には紹介印紙には、絶対消印しないで下さい。

2 紳士の印紙で納める場合には紹介印紙には、絶対消印しないで下さい。

3 ご本人であることを確認できるもの（運転免許証等。）

◀ 行事予定 ▶

7月

2日(金)	決算法人説明会 研修内容「会社の決算・申告の実務」 講師 江東東税務署審理担当官	午後1時30分	江東東税務署 第1会議室
13日(火)	IT部会	午後1時15分	法人会館
21日(水)	青年部会研修会	午後6時	江東区住吉 「大江戸」
23日(金)	「経営者大型総合保障制度特定退職金制度」連絡協議会	午後5時	ホテルイースト21 東京
28日(水)	源泉部会研修会	午後2時	法人会館
28日(水)	第373回理事会	午後4時	亀戸天神社社務所

8月

26日(木)	新設法人説明会 研修内容「新設法人のための会社の税金」 講師 江東東税務署審理担当官	午後1時30分	江東東税務署 第1会議室
--------	--	---------	-----------------

9月

3日(金) ～4日(土)	源泉部会一泊研修会	午後2時30分	熱海 さくらや旅館
9日(木) ～10日(金)	税務研究部会 一泊研修会 研修内容「税務調査に関する見解の相違点」について 講師 税理士 齊藤和子氏(元江東東税務署法人課税第1統括官)	午後3時	奥湯河原温泉 翠山楼
12日(日)	会員リクリエーション	午前7時30分	静岡県 「三保の松原」
14日(火)	IT部会	午後1時15分	法人会館
16日(木)	決算法人説明会	午後1時30分	江東東税務署 第1会議室
17日(金) 17日(金)	第374回理事会 支部長会	午後3時 午後4時	東京平安閣 東京平安閣

●役員会・委員会は省略しております。お問い合わせは事務局まで。

管内法人数 5,844社 法人会員数 2,985社 加入率 51.07% (平成16年6月15日現在)

<http://www.koto-higashi-h.or.jp/>